

宇短附歴史ゼミナール

判じ絵とは？

判じ絵の説明

「判じ絵」とは“目で見るとなぞなぞ”です。

問題の答えの読みを一字一字バラバラにし、その字を絵で表記しているため、描かれた絵と答えとなる言葉には、全く関係がありません。

1.この絵は何を表している？江戸のある地名です。



答え()

答え 浅草

「あ」の人が、「さ」というおならをしている



匂いをかいた人が思わず「くさっ！」



「あ」+「さ」+「くさっ」

2.この絵は何を表している？干支にもいる生き物です。

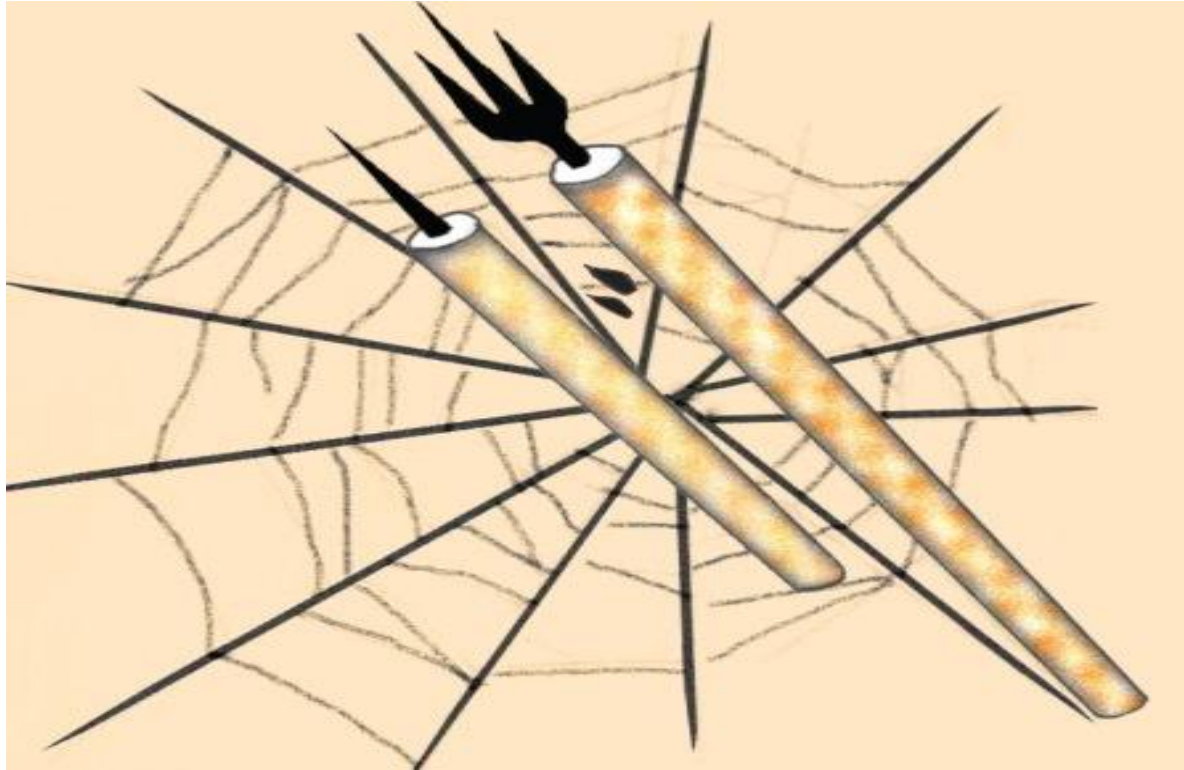


答え()

答え ヘビ

屁(へ)と濁点の付いた火(ひ)

3.この絵は何を表している？ ある虫の名前です。



答え()

答え きりぎりす

「きり」が2本, そのうち一本には「ゝ」

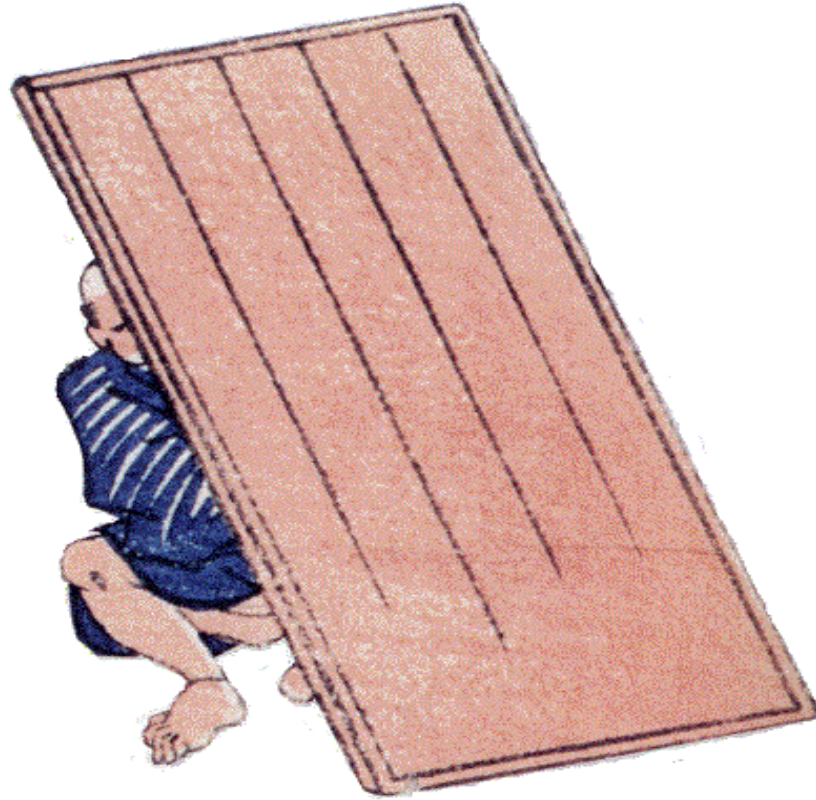


2本の「きり」がくもの「す」に



「きり」+「ぎり」+「す」

4.この絵は何を表している？ ある生き物の名前です。



答え()

答え 蜥蜴(トカゲ)

「戸」の陰に隠れている



「と」の「かげ」にいる



「と」+「かげ」

5.この絵は何を表している？ 食べると体が温まります。



答え()

答え ショウガ

賀(が)を背負っている

6. この絵は何を表している？おでんでこれは定番。



答え()

答え 大根

台にコンと鳴く狐が乗っている

江戸時代クイズ

次に江戸時代の文化や世相について何問かクイズを出します。よく考えて教えてください。

7. <一年を 二十日で暮らす いい男>

これは、江戸っ子の人気を集めた男たちのことを詠んだ川柳です。この「いい男」とは、どんな職業の人たちでしょう？

ア. 歌舞伎役者

イ. 浮世絵師

ウ. 火消し

エ. 相撲取り

答え エ(相撲取り)

江戸時代の大相撲は、年2回制で、興業日数は安永7年(1778)以降、ひと場所晴天10日間となった。

ちなみに現在は一場所15日制の年間6場所、つまり90日間で実施されている。

初場所(1月)・春場所(3月)・夏場所(5月)・
名古屋場所(7月)・秋場所(9月)・九州場所(11月)

8. 会津藩の藩校日新館は、「ならぬことはならぬものです」という「什(じゅう)の掟」でよく知られています。では、日新館が行なった日本初の試みとされていることとは、今日でいうどんなことでしょうか。

ア. 学芸会

イ. 給食

ウ. 体育祭

エ. 授業参観

答え イ(給食)

日新館では、文化3年(1806)から15歳以上の生徒に藩費で食事が出された。これが日本最古の給食といわれる。

9. 夕立にあい、あわてて新大橋を渡る姿を描いた歌川広重の『名所江戸百景 大はしあたけの夕立』は、後期印象派のある画家が模写したことで知られています。この画家とは誰でしょう？

- ア. ゴッホ
- イ. セザンヌ
- ウ. ルノワール
- エ. モネ



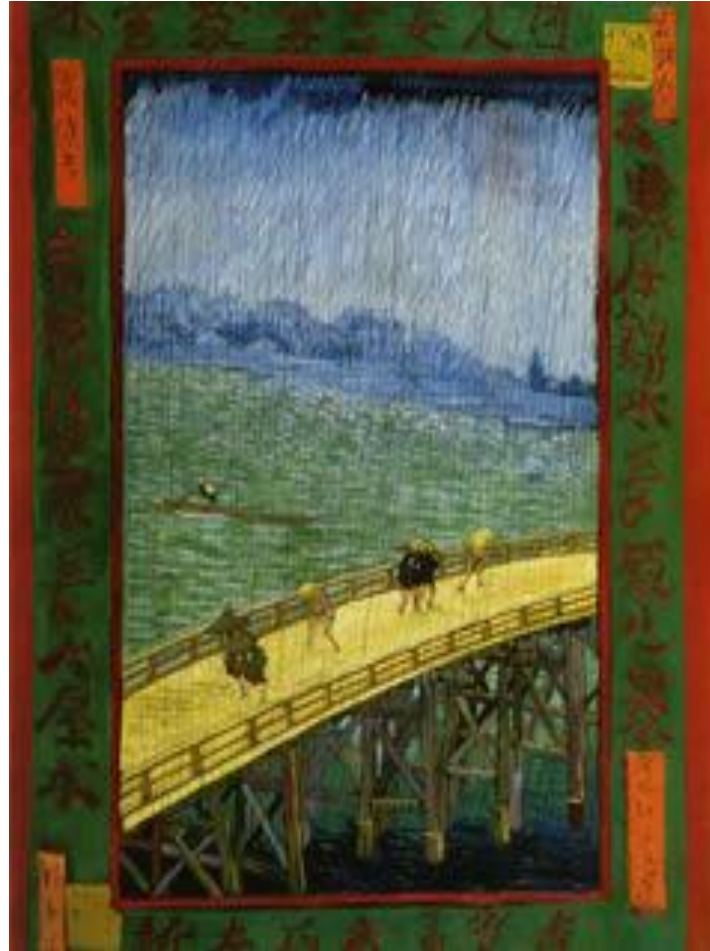
答え ア(ゴッホ)

ゴッホはフランスで活躍した後期印象派の画家。広重の大胆な構図は、ゴッホをはじめヨーロッパの画家にも大きな影響を与えた。

歌川広重『名所江戸百景 おおはしあたけの夕立』



ゴッホの模写



10. 土用の丑の日にウナギを食べる風習を作ったとされる人物は誰でしょう。

ア. 吉田松陰

イ. 平賀源内

ウ. 徳川家康

エ. 松尾芭蕉

答え イ(平賀源内)

商売がうまく行かない鰻屋が、夏に売れない鰻を何とか売るため源内の所に相談に行った。源内は、「本日丑の日」と書いて店先に貼ることを勧めた。すると、その鰻屋は大変繁盛した。その後、他の鰻屋もそれを真似るようになり、土用の丑の日に鰻を食べる風習が定着したという。

<土用とは>

	節分	立春
	節分	立夏
	節分	立秋
	節分	立冬

土用（約18日間）

<十二支>

子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥

<土用の丑>

2021年 7/28 (一の丑)

2022年 7/23 (一の丑)

8/4 (二の丑)

2023年 7/30 (一の丑)